熱中症に注意

熱中症対応フロー

熱中症予防対策

- 日常の健康管理
- こまめな休憩
- 水分及び塩分の摂取
- 通気性のよい衣服の着用
- 冷たいタオル、保冷剤、氷などで、からだを冷やす

症状が疑われる場合は必ず事務所に連絡ください

播磨町支部
☎079-437-7386
稲美町支部
☎079-492-6483

熱中症のおそれのある者を発見

熱中症が疑われる症状例

【他覚症状】
ふらつき、生あくび、失神、大量の発汗、痙攣 等
【自覚症状】
めまい、筋肉痛・筋肉の硬直（こむら返り）、頭痛、不快感、吐き気、倦怠感、高体温 等

↓

作業離脱、身体冷却

↓

意識の異常等

「意識の有無」だけで判断するのではなく、
① 返事がおかしい
② ぼーっとしている
など、普段と様子がおかしい場合も異常等ありとして取り扱うことが適当。
判断に迷う場合は、安易な判断は避け、＃7119等を活用するなど専門機関や医療機関に相談し専門家の指示を仰ぐこと。

異常等あり → 救急隊要請

異常等なし ↓

自力での水分摂取

できない → 医療機関への搬送

できる → 経過観察

医療機関までの搬送の間や経過観察中は、一人にしない。
（単独作業の場合は常に連絡できる状態を維持する）

経過観察 → 回復しない、症状悪化 → 医療機関への搬送

医療機関への搬送 → 回復

経過観察 → 回復

回復後の体調急変等により症状が悪化するケースもあるため、ご注意ください

（公社）加古郡広域シルバー人材センター